



愛と健康の

かけはし

No.47



編集・発行 情報委員会

神戸朝日病院

住所：神戸市長田区房王寺町3丁目5-25

電話：(078)612-5151

URL: <http://www.kobe-asahi-hp.com>

診療科目

- 内科
- 消化器内科
- 肝臓内科
- 循環器内科
- 呼吸器内科
- 神経内科
- 外科
- 整形外科
- 消化器外科
- 放射線科
- リハビリテーション科
- 肛門外科

専門外来

- 腎臓内科・泌尿器科
- 糖尿病内科
- 皮膚科
- 在宅医療
- 人間ドック
- 健康診断
- 医療相談

診療時間

【午前診・月～土】
 受付 8:10～12:00
 診察 9:00～

【午後診・火 内科のみ】
 受付 14:00～16:30
 診察 15:00～

【夜間診・月、水、木、金】
 受付 17:00～18:30
 診察 17:30～

※ただし急病患者については時間制限なく診療いたします。

- 兵庫県肝疾患専門医療機関
- 日本肝臓学会認定施設
- 日本消化器学会認定施設
- 日本消化器内視鏡学会認定施設
- 日本内科学会認定教育関連病院
- 臨床研修病院指定
- 日本医療薬学会研修施設
- 薬物療法専門薬剤師研修施設
- 日本静脈経腸栄養学会認定NST稼働施設
- 日本栄養療法推進協議会NST稼働認定施設

続、続、痛くもない腹を探ろう!

⇒ 内視鏡で治る胃癌・大腸癌の発見に向けて ⇒ 院長 金守良

●今から7年前、かけはし24号の紙面で、『続、痛くもない腹を探ろう!』を書かせていただきました。それから7年が経過し、この間に胃癌、大腸癌に関する医学の進歩として2つのことがありました。

●1つは日本人の胃癌の危険因子として、ヘリコバクター・ピロリ菌の感染が明らかになったことです。すなわち、感染者は非感染者と比較して、胃癌発症危険率が5倍です。そのため本年2月よりピロリ菌陽性の慢性胃炎に対する除菌療法が保険適応になったことは前号のかけはしで述べたとおりです。

●もう1つは内視鏡治療の進歩です。胃・大腸ポリープや早期癌の内視鏡治療として、ポリペクトミーや内視鏡的粘膜切除術(EMR)に加えて、内視鏡的粘膜切開剥離術(ESD)が技術的に進歩し、2cmを超える癌であっても早期癌であれば、内視鏡的治療が可能となり、平成18年4月より保険適応となりました。当院でも平成19年から取り組み、通算42例の実績があります。

[表1]

内視鏡検査					
部位	年度	総件数	生検数	腺腫(ポリープ)	癌
胃	H23	1587	130	7	18
	H24	1573	144	11	12
大腸	H23	511	141	88	13
	H24	410	122	81	12

●平成23年の厚生労働省の調査においても、依然として約5万人が胃癌、約4.5万人が大腸癌で命を落としています。とりわけ大腸癌は、男女ともに年々増加しており、実に女性では癌死の1位(約2万人)となりました。

●ただ、医学の進歩にも関わらず、大腸癌の危険因子は依然として不明です。危険因子が明らかでないということは、40歳を過ぎれば、だれでも大腸癌に罹る可能性があります。男女の区別なく、40歳以上の成人において1年に1度の検診が必要とされるのはそのためなのです。

●胃についてもヘリコバクター・ピロリ菌の除菌後も年に1度の内視鏡検診が必要であるというのが専門家の見解です。

●平成23年、24年の当院の実績は表1の通り、胃内視鏡による胃癌の発見は2年間で30例、つまり何らかの所見があり組織を採取した方の約1割に癌がみつかりました。当院で手術を行なったのは7例、内視鏡による治療は10例行ないました。

●また、大腸内視鏡による大腸癌の発見は25例で組織を採取した方の約1割に癌がみつかりました。13例に手術、4例に内視鏡治療を行ないました。前癌病変である腺腫(ポリープ)は、組織を採取した方の約6割にあたる167例で、そのうち130例に内視鏡的治療を行ないました。

●早期に発見されれば、胃癌、大腸癌とも開腹手術は必要なく、内視鏡治療により完全に治療でき、その5年生存率は95%以上の成績です。痛くもない腹をさぐる重要性を強調してもしすぎることはありません。当院は消化器病専門病院として、胃癌・大腸癌の早期発見・早期治療に全力を傾注する所存です。

生活習慣病に関する日韓疫学調査を終えて

医療情報部 谷口 美幸

2006年からスタートした生活習慣病に関する日韓疫学調査(日韓協同研究)も、当初の計画における最終年を迎えました。今年も6月から9月末まで、約270名の方に最後の追跡検診を行いました。

この疫学調査は、韓国の疾病管理本部という政府機関が資金を出し、韓国に住む韓国人と中国に住む韓国人と中国人、日本に住む韓国人と日本人において生活習慣病の発症について比較調査する研究で、研究責任者は韓国の成均館大学医学部の申明姫教授です。

日本では当院の院長(金守良)が協同研究者となり神戸朝日病院が事務局として2006年～2007年に、日本人、在日コリアン合わせて1000名の登録者を募り、2年に1度、追跡検診を行ってきました。登録者は、病院関係者や民族団体、学校、在日コリアンが多く参加されるお祭り、職員の家族など、さまざまな伝手を通じ協力をお願いしました。転居などで、年々追跡調査を行える登録者が減少し、最終年(2012～2013年)では、残念ながら600名を維持することができませんでした。



登録者のうち、神戸朝日病院で検診を受ける方は全体の約3分の1で、残りは、大阪、京都、和歌山、奈良、姫路、尼崎、伊丹など関西在住の方々に、数名の検診のため、指定された会場まで機材を積んで出かける日々が続きました。初年度に1000名の登録者を集めることも大変でしたが、同じ方を7年間追跡調査することの難しさを実感し、年々減少する登録者に研究の継続が危ぶまれることもありましたが、検診会場で2年に一度お会いする登録者の皆さんの励ましと、多くのスタッフの協力のもと、7年間継続することができました。

日本でも、ブラジルやアメリカに移住された日本人(日系人)の健康調査から、さまざまな疾患の発症率などを比較調査する研究が行われています。

私達が募った約1000名の登録者は疫学調査の研究の対象としては多くはありませんが、これから行われる膨大なデータの解析により、生活習慣病にかかわる新たな知見が得られることを期待しています。当初の計画期間は終わりましたが、対象を絞り、あと数年間、研究の延長ができないか申教授が韓国政府と交渉されています。

当院は、韓国との医学交流を病院の取り組みの一つとしており、東亜大学医科大学の医学生の研修や、日韓の第一線の肝臓病専門家が参加する日韓肝シンポジウムの事務局として学術交流も行っています。この生活習慣病に関する日韓疫学調査が今後更なる交流につながることを願い、ご協力いただいた各機関、団体、登録者の皆さまへ改めてお礼申し上げます。

【論文】

- 日本人、中国人と韓国・日本・中国在住コリアンのメタボリックシンドロームの頻度調査－韓国移民の疾病研究
- 在中国中国人、在中国コリアン、コリアン、在日日本人、在日コリアンにおけるE型肝炎ウイルス感染症に関する疫学的研究

【発表】

- 在日日本人、在日コリアンにおける肝炎ウイルス感染率



日韓共同研究 7年間の思い出

●登録者募集
(大阪・ワンコリアフェスティバルにて)



●テントとトラックにて野外検診



●機材を積んで出張検診



●日本肝臓学会にてE型肝炎の疫学調査
(韓国・中国・日本)について発表



●須磨区の公民館で検診



●申教授が来日、
検診を見学



●大阪の団体での検診



●生野区民センターでの検診



●神戸朝日病院の
健診スペース

鶏ときのこのガーリックバター

●栄養量(1人分)

エネルギー: 121kcal、食塩: 約0.4g、食物繊維: 2.7g

栄養科 安達 知美



きのこは食物繊維が豊富で 100g当たり 20kcal 前後と低カロリー食品です。他にも脂肪の代謝を促すビタミン B2 やミネラルも豊富に含むのでダイエットにも適しています。

食物繊維には糖分や脂質を吸着して体外に排出する働きがあるので、便秘や大腸がん予防にも良いでしょう。

材料(2人分)

- | | |
|----------|----------------|
| 鶏ささみ/60g | にんにく/3g |
| しめじ/25g | オリーブオイル/小さじ1/2 |
| エリンギ/25g | バター/2g |
| トマト/70g | 塩こしょう/少々 |
| | ねぎ/適量 |

作り方

- ① エリンギはしめじの大きさにそろえて切り、トマトは12等分のくし切り、にんにくはみじん切り、ささみは一口大に切る。
- ② フライパンにオリーブオイル、にんにくを熱し香りが立ったら、しめじ、エリンギ、トマトを炒める。
- ③ 水分が飛んだら、ささみを入れやさしく混ぜながら炒めていく。
- ④ ささみに火が通ったらバターを加えて全体を混ぜ、塩こしょうで味を整えて火を止める。
- ⑤ 器に盛り付け、ねぎを散らして完成。



あさひの仕事人 vol.5

「あさひの仕事人」は病院で働くさまざまな職種について紹介するシリーズです。

医療事務 medical office work

医療機関内で行われる全ての診療行為に対し医療保険事務を行う複雑な医療保険制度に精通した事務職。診療報酬請求業務（レセプト作成）を主に行うが、医療現場では受付業務やクラーク業務を担うことも多い。養成機関は短期大学、専修学校などの教育施設のほか、職業訓練施設にも短期間の職業訓練（短期課程）として医療事務コース、社会保険実務コースなどを開設している場合もある。こうした学校や通信教育の医療事務講座で学び、いくつかの民間団体が行っている試験等に合格すると資格認定される。医療事務を行う上で、認定資格は必須ではないが、養成機関で学ぶ医療保険制度等の概要・保険医療機関や療養担当規則等の知識の他、医学・薬学の基礎知識は必要である。

Interview

医事課 宮部課長にインタビューしました。

Q：医事課ではどんな業務をされていますか。

A：受付業務、入院、外来全ての患者さんに対する医療費の算定や診療報酬明細書の作成や請求を行っています。病院統計業務や外来カルテの保管、診断書など書類作成も行います。また各部門の業務が円滑に行えるようサポートすることも重要な仕事です。

Q：この仕事の魅力を教えてください。

A：医療事務は、医療の現場での事務の専門家です。医療制度や医学知識、医療費の請求金額など自分たちの日常生活に役立つ知識が身につきます。

Q：医事課で業務を行う上で、特に注意していること、大切にしていることはありますか。

A：最も注意すべきことは、決められた規則に従って、正しく医療費を請求することです。（仕事は正確かつ迅速に！）受付では、多くの来院者に接します。周りの言葉に耳を傾けること、心配りや思いやりを大切に仕事をしたいと思います。

Q：これから医療事務の資格を目指す方に何か一言。

A：まずは、病院の仕事や、病気について興味を持つこと。きちんと基礎を身につけて、しっかり経験を積み重ね知識を増やすことです。一度覚えた知識は一生ものです。

Q：神戸朝日病院の患者さまに一言。

A：安心して医療を受けていただける病院でありたいと思います。診療についてご不明な点がありましたら、気軽にご相談下さい。わかりやすい説明と情報の提供ができるよう心がけて参ります。



医事課の新人さ〜ん!

● 土井 あずさ さん

当院で病院実習後、就職して約1年が経過しました。

1. 当院に就職を決めたポイントは？
病院内の雰囲気が良いです
2. 医事課の仕事はどうですか？
覚える事がたくさんあって大変ですが、とてもやりがいがあります。
3. 今、夢中になっていることを教えてください。
特にありません
4. 年末ジャンボで1億円が大当たり！ 何に使いますか？
欲しいものを買って残りは貯金します！

